|  |
| --- |
| 2024年度ソーシャルワーカーデー関連事業 権利擁護研修 |
| 「権利擁護とアドボカシー」～精神医療と人権～高知県のソーシャルワーカー3団体（一般社団法人高知県社会福祉士会・高知県医療ソーシャルワーカー協会・高知県精神保健福祉士協会）では毎年７月の「ソーシャルワーカーデー（海の日）」にあわせて合同研修を開催していました。コロナ禍を経て、ソーシャルワーカーデー企画のリスタートにあたり、“権利擁護”テーマにすえ、多くの課題を抱える精神医療からの視点を設定しました。精神医療の分野に関わらず、私たちソーシャルワーカーが携わるいずれの分野においても、支援する側と支援を受ける側の関係性に端を発する権利侵害の可能性と切っても切り離せません。ソーシャルワーカーが何のためにあるのか…という根本的な問いにおいては、“権利擁護の主体”として、虐待やそれが起きる構造や環境に私たちがどう向き合い、どう行動していくかが常に求められていると考えています。今回、精神医療からはじまり、障害者や子ども等への虐待・権利侵害とアドボカシーをテーマに実践と研究を続けている、大阪人間科学大学の吉池毅志さんをお迎えして、権利擁護とアドボカシーをテーマに研修の機会を設けることになりました。医療介護福祉関係者はじめ、広く多数の皆様のご参加をお待ちし ています。　日　 時：２０２４年１０月１９日（土）14:00～16:30（受付１３：３０～）場　 所：オーテピア高知図書館　４Ｆ研修室（高知市追手筋2-1-1）※駐車場はオーテピアもしくは近隣の民間駐車場をご利用ください。内 　容：１）講演「権利擁護とアドボカシー」　　14：10～15：30　　　　　　吉池　毅志氏（大阪人間科学大学）　　　　　　　　　　　　　　　　日本病院・地域精神医学会理事、子どもアドボカシー学会理事、吹田市自立支援協議会会長　　 　　　２）グループワーク（意見交換）　15：40～16：20対　 象：ソーシャルワーカー３団体の会員保健医療福祉を学ぶ学生、その他の医療福祉関係者定 　員 : 90名　※申し込み多数の場合は３団体会員の参加を優先させていただく可能性があります。参加費：３団体会員および学生500円、非会員1000円 主 催：高知県ソーシャルワーカーデー実行委員会（一般社団法人高知県社会福祉士会（予定）・高知県精神保健福祉士協会・高知県医療ソーシャルワーカー協会） |

【問い合わせ・申込み】

　高知県精神保健福祉士協会　事務局

　〒780-8570　高知市丸ノ内４丁目１－３７丸の内ビル3階

　FAX 088-871-5100 TEL 080-9387-1056（折り返し対応のため留守電へ）

 E-mail kochipsw@yahoo.co.jp

①専用申し込みフォーム

（１）QRコードから申し込む　　　　　　　　　（２）ＵＲＬから申し込む

https://forms.gle/j4ZXKRme2NqH8nnV7

②FAXで申し込み

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関名 |  |
| 連絡先　 | 電話　　　　　　　　　　　　　　　　FAX |
| メールアドレス |
| 申込代表者氏名 |  |
|  | 氏　　　名 | 職　　　種 | 会員種別（全該当項目に○を記入） |
| １ |  |  | 社福　　精神　　医療Ｓ　学生　非会員 |
| ２ |  |  | 社福　　精神　　医療Ｓ　学生　非会員 |
| ３ |  |  | 社福　　精神　　医療Ｓ　学生　非会員 |
| ４ |  |  | 社福　　精神　　医療Ｓ　学生　非会員 |
| ５ |  |  | 社福　　精神　　医療Ｓ　学生　非会員 |
| 連絡事項 |

※締め切り：2024年10月7日（月）E-mail又はFAXにてお申込み下さい。

申し込み者多数の場合、３団体会員の参加を優先させていただく可能性があります。ご了承ください。